

指導委員会ビジョン

2019年2月16日（土）

公益財団法人 日本ハンドボール協会
指導委員会

日本ハンドボール協会の2軸



強化



指導者養成

指導委員会のビジョン

指導者が学び、研鑽し続けることができる

指導者養成システム

(CTS: Coach Training System)
を構築する。

中央講習会

- トップコーチセミナー
- 日体協公認上級コーチ/コーチ講習会
- NTSセントラートレーニング指導者講習会
- コーチ・レフェリーシンポジウム など

研修

講師
派遣

指導者人材バンク

- 日体協公認上級コーチ/コーチ
- 日本リーグ選手/指導者
- 日本代表チーム指導経験者 など

講師
派遣

派遣
要請

候補者
推薦

都道府県/ブロックにおける講習会

- 協会公認J級指導員講習会
- 公認上級指導員講習会/公認指導員講習会
- NTSブロックトレーニング指導者講習会
- 各都道府県/各ブロック協会講習会
初級レベル⇔上級レベル 小学生⇔高校生 など

企画提唱

収集
蓄積

IHF/EHF

- 各種大会
- コーチセミナー
- シンポジウム など

情報
収集

テクニカルグループ

- 情報収集と加工
- 情報の蓄積と発信
- 指導内容/方法の体系化
- 指導教本の作成

管理
情報提供

など

要望

情報提供

指導委員会のミッション①

全ての指導者に学ぶ機会を保証する。

- 中央/ブロック/都道府県指導者講習会の充実
- 講習会を実施できる指導者の養成および指導者人材バンクの開設

指導委員会のミッション②

全ての有資格指導者に最新で高品質のコンテンツを提供する。

- 講習会内容の精査および発信
- 国内外の情報収集および発信
- 教科書・指導教本の作成

指導委員会のミッション③

プレイヤーに対して指導者の最低限の質を保証する。

- スポーツインテグリティの推進
(体罰の撲滅を含む)
- 資格取得の義務化

指導委員会のポリシー

人を指導することにより成長し、
自分の人生を豊かにできる指導
者を育成する。